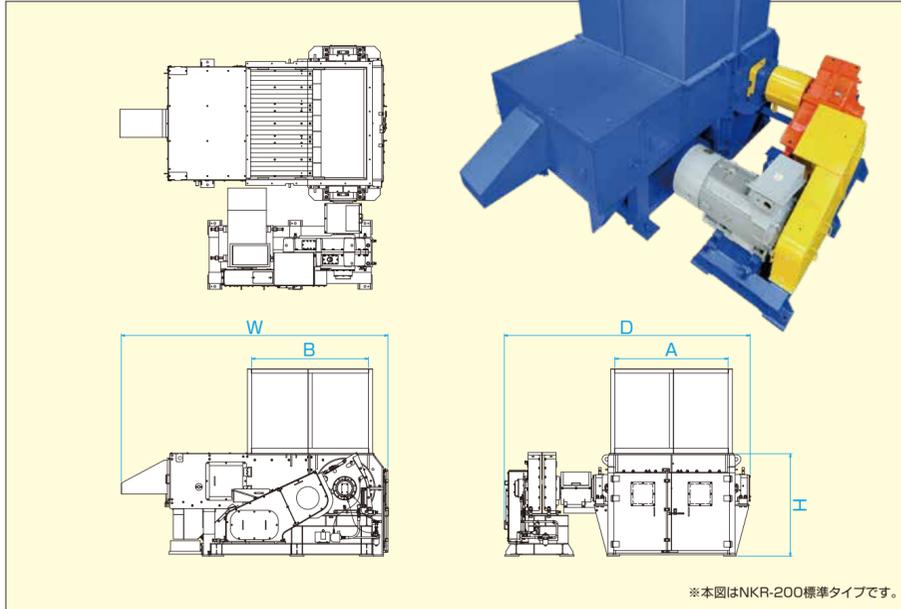


高効率・低コストで、
多様な廃棄物に対応できます。

■機種と主な仕様



※本図はNKR-200標準タイプです。

マスチフ ネオ

型 式	処理能力 [※] (t/h)	供給口寸法 (A×B)(mm)	ロータ (kW)	プッシュヤ (kW)	ロータ直径 (mm)	外形寸法(W×D×H) (mm)	本体質量 (kg)
NKR-75	0.6~1.0	1430×2042	75(75~90)	11	φ850	4687×3574×1810	13300
NKR-150	2.0	1430×2042	150	11	φ850	4687×3574×1810	13500
NKR-200	3.0	1990×2042	200	15	φ850	4687×4322×1810	17000
NKR-250	4.0	1990×2302	250	15	φ1200	5029×4562×2360	24100
NKR-315	5.0	2302×2830	315	22	φ1200	5029×5652×2360	32500

※ 上記の処理能力は、廃プラスチック(嵩比重0.05t/m³)をφ30スクリーンで破砕した場合(汚物新品時の参考データです。投入物の性状等により、変動します。

マスチフ ネオ type R

型 式	処理能力 [※] (t/h)	供給口寸法 (A×B)(mm)	ロータ (kW)	プッシュヤ (kW)	ロータ直径 (mm)	外形寸法(W×D×H) (mm)	本体質量 (kg)
NKR-150R	4.5	1430×2042	150	11	φ850	4687×3574×1810	13500
NKR-200R	7.0	1990×2042	200	15	φ850	4687×4322×1810	17000

※ 上記の処理能力は、廃プラスチック(嵩比重0.1t/m³)を80mm幅稲妻スクリーンで破砕した場合(汚物新品時の参考データです。投入物の性状等により、変動します。

一軸粗破砕機 マスチフ ネオ type R

後段設備の損傷を抑制!

二軸破砕機では対応困難なφ100mm程度の粗破砕ができるため、風力選別・磁力選別等による異物除去の精度が向上し、二次破砕機など後段設備への負荷・損傷を低減することができます。

硬化肉盛で低品質廃プラに対応!

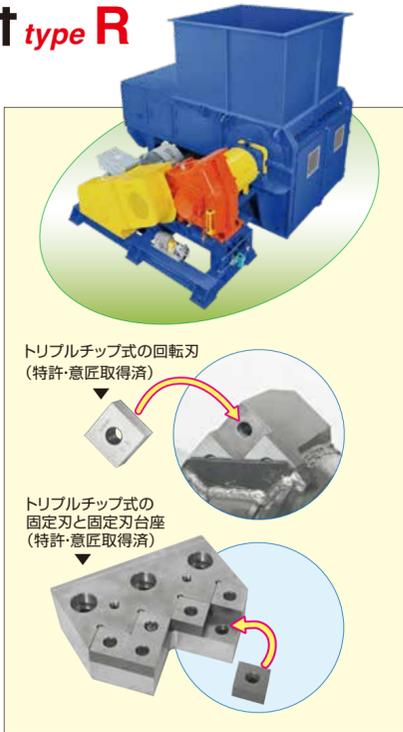
ロータに硬化肉盛を施していますから、土砂等の混入が予想される低品質廃プラでも、ロータの摩耗を抑制することができます。



硬化肉盛ロータ

コストで有利なトリプルチップ式

回転刃・固定刃とも、刃物3個を組み合わせるトリプルチップ式(特許・意匠取得済)。磨耗時は部分的に交換・反転ができ、細破砕機の刃物と共用ですから、ランニングコストを大幅に低減できます。

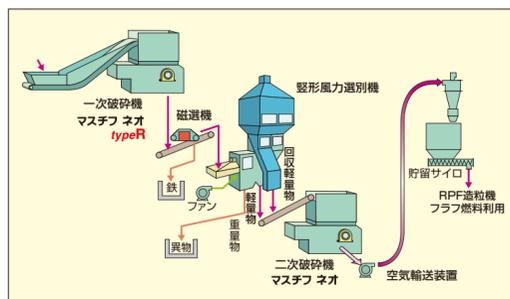


トリプルチップ式の回転刃
(特許・意匠取得済)

トリプルチップ式の
固定刃と固定刃台座
(特許・意匠取得済)

■サーマルリサイクルのシステム例

低品質廃プラをRPF・フラフ燃料利用する場合、前処理にtypeRと風力選別機を設置することでマスチフネオの潜在能力がさらに引き出され、異物混入・負荷変動に強いシステムを構築することができます。また、マスチフネオとマスチフネオtypeRでは、回転刃・固定刃の刃物をそれぞれ共用できますから、ランニングコストを抑えることもできます。



●本カタログに記載の外観・仕様等は、製品改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社クボタ

東日本：東京本社 焼却リサイクル営業部
〒104-8307 東京都中央区京橋2丁目1番3号 TEL.03(3245)3386 FAX.03(3245)3358
西日本：本社 阪神事務所 焼却リサイクル営業部
〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1丁目1番1号 TEL.06(6470)5938 FAX.06(6470)5563
工 場：枚方製造所 リサイクルプラント部
〒573-8573 大阪府枚方市中宮大池1丁目1番1号 TEL.072(890)2555

低品質廃プラスチックから木材・長尺物まで

一軸破砕機
マスチフ ネオ



闘将・マスチフ

発達した筋力、頑強な歯
古代エジプトの戦闘犬・マスチフが、
廃棄物リサイクルの守護神として、
闘りました。



処理施設の規模・目的に応じて、
機能進化できる一軸破砕機 マスチフ ネオ

- **トルクリミッタ**で、異物による駆動系の**トラブルを回避!**
(特許取得済)
- **チップ式固定刃**で、ランニングコストを**低減!**(当社従来比約30%低減)
(特許・意匠取得済)
- **パワードライブ**で**高効率破砕と省エネを実現!**
(オプション)
- 粗破砕仕様の「**type R**」もラインナップ!

■主な破砕対象物



充実の新機能で、コスト低減と異物対応力を両立!!

広範囲の廃棄物を高効率処理できる マスチフ ネオ

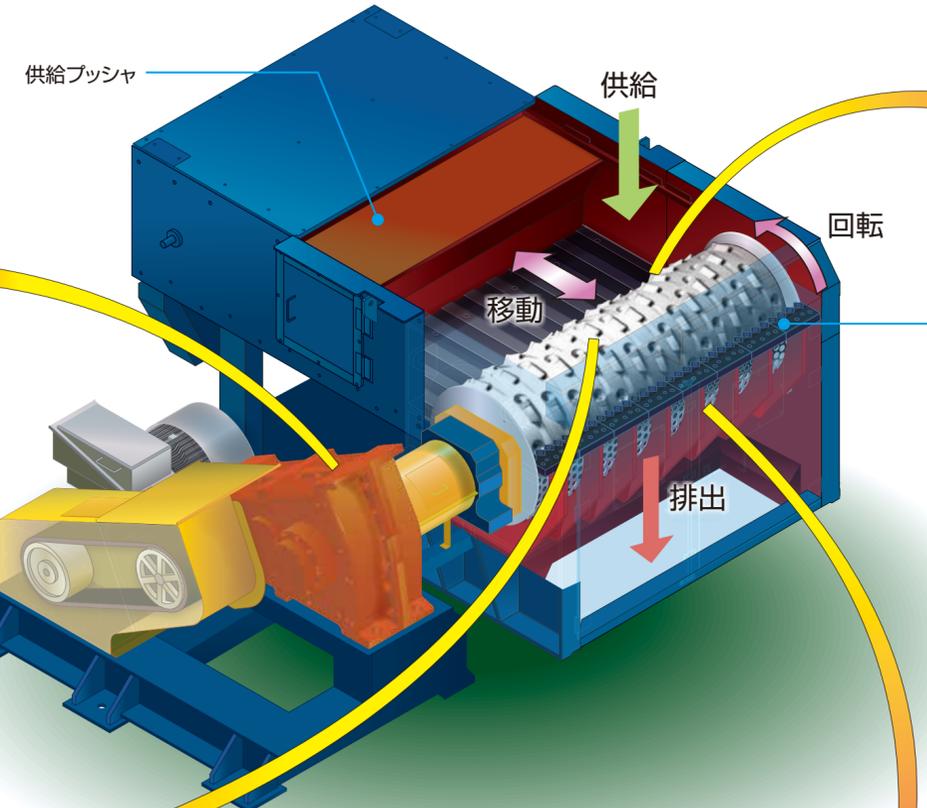
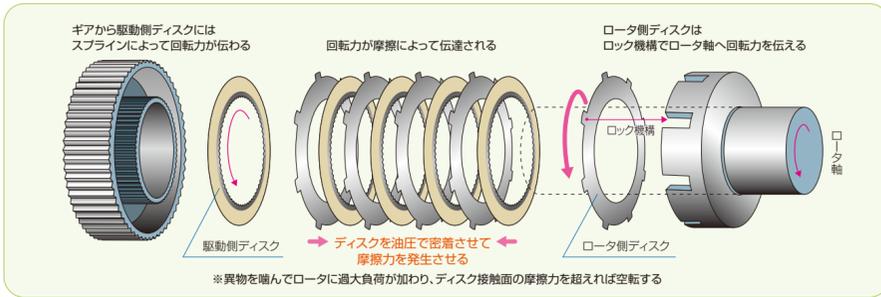
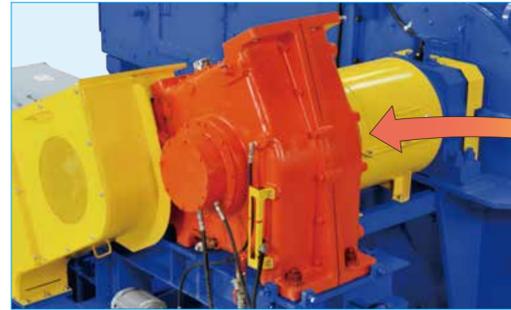
減速機とトルクリミッタ

業界初!! 破砕機専用減速機を開発

クボタが誇る世界トップクラスの農業機械関連技術を活用して、業界初の破砕機専用減速機を開発しました。

異物による駆動系のトラブルを回避するトルクリミッタ

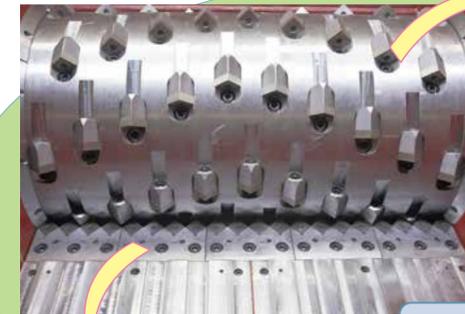
新開発の破砕機専用減速機はトルクリミッタ(特許取得済)を内蔵しています。万一、異物が噛みこんでも瞬時に衝撃を逃がして駆動系を保護。同時に付属の異物検知装置(振動センサー)によって主電動機を停止させるので、刃物の損傷を最小限に抑えることができます。



固定刃・回転刃

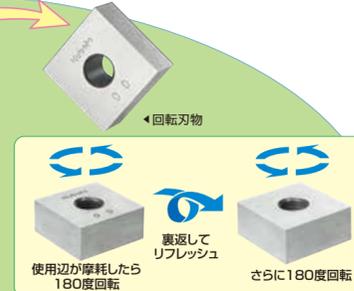
チップ式刃物でコストダウン!

固定刃にもチップ式(特許・意匠取得済)を採用しました。磨耗時には部分的に交換・反転できるのでランニングコスト低減が期待できます。さらに、万一の異物混入による破損に対しても、被害を最小限に抑えることができます。



第2固定刃(オプション・特許取得済 第3195524)

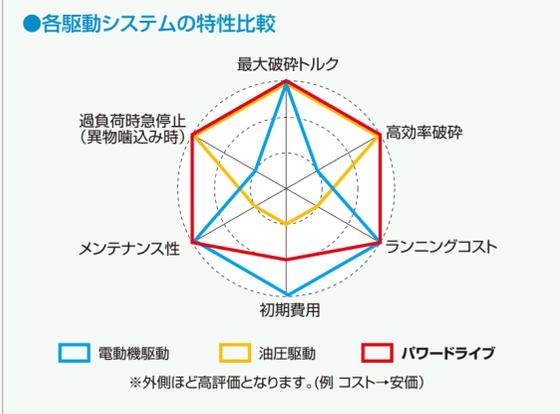
ロータの1回転で2回の破砕チャンスが生まれるため、よりスピーディーな破砕を行うことができます。



パワードライブ(オプション)

電動機駆動の経済性に、油圧駆動の敏捷さをプラス!! 高効率破砕と省エネを実現

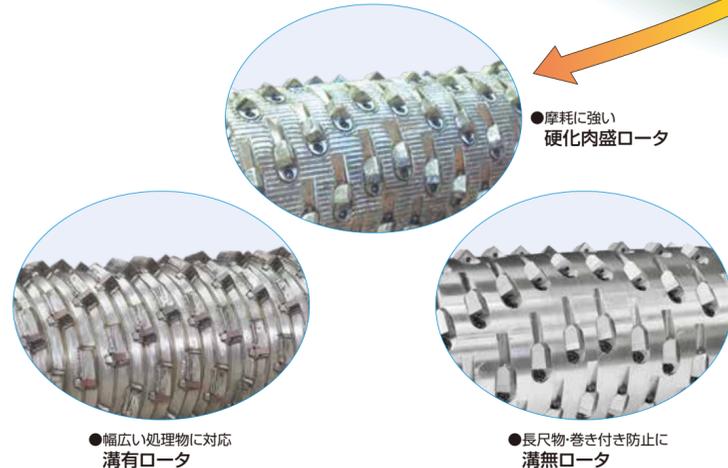
- インバータを使用したシステムで、スムーズな低電流起動が出来ます。又、過負荷時には瞬時停止し、敏速に回転方向が切替わるので油圧駆動と同等の優れた運動特性を発揮することができます。
- ロータの油圧駆動システムトラブルがなく、保守点検が容易です。
- さらに、回転数を任意に変更することができるので、破砕対象物に合わせた最適な破砕が出来ます。又、無負荷運転が一定時間続けば自動的にスリープモードに移行させる設定もできるので、省エネ運転を行うことも可能です。



ロータ

用途に応じて選べるロータ

回転刃を装着するロータは、3タイプ。溝有ロータはさまざまな形状の廃棄物により幅広く対応でき、溝無ロータは巻き付きやすいシート類や農廃プラに効果的です。また、土砂などの混入が予想される低品質処理物が多い場合は、耐摩耗性に優れた硬化肉盛ロータが適しています。



スクリーン

スクリーンでサイズ調整

ロータ下部のスクリーンを選択することで破砕物のサイズを調整できます。(通常の調整可能範囲: 10~140mm)



スクリーン開閉機構

スクリーンは下方開閉方式としています。また、網・枠分離構造なので安全・容易かつ低コストでの交換が可能です。



オプションの油圧開閉装置を装着すれば、交換作業の効率がさらに向上します。



空気吸引排出

細破砕時もスムーズな処理

吸引して強制排出することにより、軟質系廃棄物の細破砕でもスムーズな処理が可能です。さらに次工程へはパイプ移送ですから設備レイアウト面でも有利です。(特許取得済 第3879931-オプション)



●システムの概念図

